

県営中山間地域総合整備事業（一般型）ゆすいん地区を進める県伊集院耕地事務所は、18年度から當農飲雜用水施設及び

一部のほ場整備に着手するほか、17年度に引き続き農業集落道路などの整備を計画している。

伊集院町内の35集落。受益面積は92.5ha。事業期間は16—21年度までの6力年で総事業費は15億7000万円。全体事業概

平山間地域総合整備ゆすいん地区
ほ
整備等場
来年度から着

伊集院耕地

国土交通省九州地方整備局は13日、県警察学校整備等事業に関する実施方針を発表した。同事業は、PF1事業のBTO方式により整備する。3月に特定事業の選定を行い、6月に入札公告、11月には民間事業者を選定し年度内に事業契約を締結、21年3月に施設の引渡し及び所有権の移転を行う予定だ。なお、質問及び意見の受け付けは16日午前10時から25日午後4時30分まで

PFI事業 6月に入札公告

同事業は、老朽・狭隘化が進んでいる県警察学校施設を移転再配置することにより、今後の警察職員の採用計画に対応した良好な教育訓練環境を確保することを目的的に実施するもの。現在の学校は鹿児島市坂元町にあり、昭和39年に完成。RC造2階建及び3階建の本館、学生寮、武道場、射撃場、講堂など延べ8,100m²。移転地は、交通の利便性などから始良町平松神4-2-1-1-1外で、敷地面積4万8783.05m²(既に造成等は終了)に、延べ面積1万2442.2m²の新施設(本館、学生寮、柔剣道場・体育館、厚生棟、射撃棟等)を整備する。

要は、農業生産基盤で、
場整備 18・2 ha、暗渠排水
水 74・3 ha (7 団地)
農村生活環境基盤で、農業
集落道路 3900 m × 幅
員 5 (4) ~ 4 (3)
(6 路線) 畜糞飲食用化
施設 (送水管及び配水管)
φ150 ~ 75 × 約 7.7
0 m、1 団地 170 口
などを予定。

の一般競争

都トンネル受変電
設備外設置等3件

開始後に選定事業者から直接業務を受託し、または請け負つことを予定している協力会社についても、参加表明書に協力会社と明記する。また、各企業の業務範囲を明確にした上で複数の企業が分担することができる。

代表企業等の参加資格要件は、同事業に係る業務に対応した資格の認定等を受けているもの。のうち、設計及び工事監理業務は、九州地方整備局(港湾空港関係を除く)における「建設コンサルタント業務」に係る¹⁷、18年度一般競争参加資格の認定を受けていること、建設業務は、同局(港空港関係を除く)における「建築・電気設備・暖房防衛生設備」に係る¹⁸。

「鹿児島3号都トンネル受電設備外設置」「金山トンネル同」「同地区外道路情報表示装置設置」の一般競争入札係る実施要領を公示した。主な参加資格は、同「(港湾空港関係を除く)一般競争参加資格のつづ

合は、各建設企業は上位のいすれか一つ以上の点数を満たし、かつ応募ループとして前記全ての点数を満たすこと。維持管理業務は、16・17年度一般競争（指名競争格）審査において、資格の種類が「役務の提出等」の競争参加地域が九州・沖縄・BまたC等級に格付けされている者である。なお、複数の企業が分担する場合はいすれの企業においても前記要件を満たすこととなる。

民間事業者の選定スケジュール（予定）は、9月に入札公告、一次審査資料の受け付け及び結果の通知を7月に行つた後9月に二次審査資料を受け付け、11月にも業者を選定する予定。事業期間は、事業契約締結から

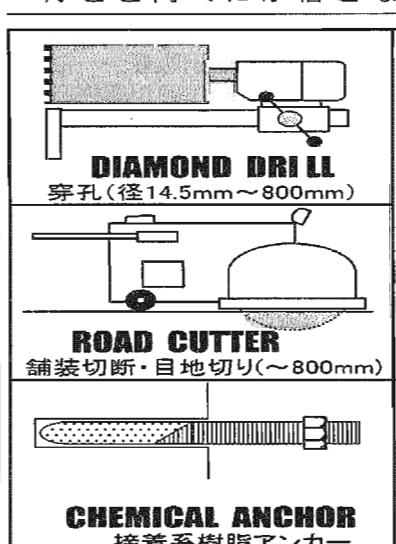
都トンネル、金山トンネルが愛電設備工事、地区外が通信設備工事、それぞれ認定されていことなど。技術資料の提出は3件とも2月1日まで、開札は3月1日を予定している。

(8) せは、同局宣繪部計画
3331、内線51156
まで。なお、実施方針
きょう13日、同局ホー
ページ ([http://www.gv
mlit.go.jp/n-hatemono/index.html](http://www.gv
mlit.go.jp/n-hatemono/index.html)) に公表す。

国交省第6次災害査定(本県分)
鹿屋土木の1件
県土木部河川課は12月
17年国土交通省所管公
土木施設災害復旧事業
第6次灾害査定結果を
らかにした。査定期間
17年12月26日から同27
まで。
今回決定を受けたのは
鹿屋土木事務所の河川工
件(垂水市・小谷川)
査定決定額は1億333
3万円となつてゐる。

して建築士に対する信頼が失墜しているのが現状▼第2ステージに入った専攻建築士制度の社会的信頼の回復に向けた取り組みの一環として、同制度の活用が大きな社会的認知が大きくなるのでは。

各県の建築士会が自主的に進めてる「専攻建築士制度」。本県で昨年1月、県建築士が認定を受けている▼同制度は中心となりスターさせ、現在181人専攻建築士が認定を受けている▼同制度はまちづくり・設計・造・環境設備・生産棟梁・法令・教育研究の8領域から構成。の中から、建築士は自身の専門領域を選定登録するもので、消費者に対しどの分野が意なのかをアピールきるシステム▼建築士が誕生して50余年一設産業の中心的な担手として主要な役割を担ってきた。しかしながら年末に発覚した構算書の偽装問題で、云々



11月に事業者選定へ

株式会社 鹿児島建設新聞
発行人 大迫純
鹿児島市錦江町3番25
電話 099-227-5100
FAX 099-225-1116

人にもさしい技術
錆音・鋼矢板压入引抜工事
森クレーン建設株式会社

最新鋭測量機器 測定機器 レンタルします

株式会社 鹿児
本社 鹿児島市谷山港二丁目7-8
レンタル事業部
TEL (099) 262-3411

交通安全施設工事
区画線(ライン)・標識設置
防護柵フェンス・カーブミラー
コンクリート維持補修工事
CO目粗し(ショットブロスト)
鉄筋探査(RCレーダー)
落橋防止・変位制限
支承・ジョイント補修

道路維持補修工具
小型切削機(W=10・20・30φ)
円形カッター(マンホール周)
側溝内水平切断(高さ1.5m以下)
EEDY・SAFETY
業協会九州理事・日本乾式ツール・ヒューリック
工法研究会員・鹿児島県ワイヤー工法委員会
B-SAFE-TEC
-33 TEL 0995-46-9015
e.jp FAX 0995-46-9015